

すべて片手で簡単操作
次世代型「車いす用テーブル」を開発

旭洋鉄工株

製缶・機械加工メーカーの旭洋鉄工株(高松市鹿角町 中野義弘社長)はこのほど、これまで蓄積してきた技術のノウハウと、約二年半の試行錯誤を繰り返して開発した次世代型「車いす用テーブル」を、この秋頃から商品化して販売に乗り出す。

はじめは養護施設から「BPM」を設置するための、車いす用テーブルの開発依頼を受けたことがきっかけ。その依頼をもとに研究開発を重ね続けて今回の商品化にまで至った。

すでに試作機は完成していて、国内特許を取得済み。現在は国際特許も申請中とのことだ。介護ショップなどを中心に販売し、月間100台の販

売台数を見込む。

同社が開発した車いす用テーブルは、据付けから操作・作業まですべてが片手でできるといふ画期的なアイデア製品。



全国発送も承ります

讃岐伝統の味
石丸のうどん
—そうめん・ひやむぎ—

創業明治37年
石丸 製麺株式会社

本社 香川県高松市香南町岡
☎(087)879-6111(代) FAX879-8454

車体本体に設置した据付け金具に可変式のテーブルフレームを差し込み固定。手前にレバーを引けば前傾に倒れたフレームが簡単に持ち上がり、使用者に合わせてテーブルの位置も調節できるアジャスタになっている。しかも、ほぼアルミ製のため極

本 お売り下さい
ビジネス書・文庫・単行本・雑誌

BOOK-OFF

限まで軽量化された
手にあわせて対応
することも可。

ホなどの貴重品を収納できる小物入れにもなる。

同社によると、町の鉄工所は大手メーカーの下請けになりやすく、特に価格競争に陥りがちだという。その打開策の一つとして今回、付加価値の高い製品を自社発信で提供していこうと考え、これまで開発に取り組んできた。

吉原会長(吉原食糧株代表取締役社長)をコーディネーターとして、パネリストは田井秀樹(横井石油株代表取締役専務)、古川清二(ラモナー株工場長)、石井信之(丸二被服株常務取締役)、香川 聡(株香川建設代表取締役社長、中井保輝(有)インタネット物流代表取締役)、萩原弘資(有)萩原総業 四国健康村代表取締役)の各氏。

んでそのまま前後させれば簡単に開けたり閉めたりできる仕組み。むしろ、バッグに仕込まれた天板がテーブルの役割を果たすため簡易な作業はもちろん、少々重量のある物品を乗せても問題ないという。

同社中野社長は、「この新製品が売上に占める3本柱の一つになってほしい。」と、これからの期待。

新製品開発の中核を担ってきた新規事業部の岡田嘉之部長は、「障がいを持った方々が自分で色々なことにチャレンジしたいと思う気持ちを支援したい。新製品を通じて、自分のやりたいことを実現してほしい。」と、製品への思いを話している。

会場はホテルサンルート瀬戸大橋。講演会は18時~19時15分、パネルディスカッションは19時25分~20時05分。聴講無料。当日参加も可。第二部終了後、会員以外でも参加できる懇親会(会費五千円)も予定している。

坂出間税会の主催で
6月20日に経済講演会
「アベノミクスその光と影」



坂出間税会(坂出商工会議所内 吉原良一会長)は、来る6月20日に経済評論家の市川眞一氏を講師に招き、経済講演会「アベノミクスその光と影」を開催する。市川氏はクレディ・スイス証券チーフマーケット・ストラテジストで、ビジネスニュース番組「WBS」のコメンテーターと

安心と信頼は人と人の間に生まれる

安心の輪を拡げる
四国警備保障株式会社
本社/高松市六条町1197-1 TEL087-865-0110(代)

News spot

総合建築業者の株中本屋工務店(倉敷市真備町 畑義人社長)は、銀行保証付私募債五千万円を発行。5月28日付で全額を百十四銀行が引き受けた。期間は5年間の一括償還で運転資金として活用する。マンション、個人住宅の建築、不動産開発、土木工事が主業務。最近では太陽光発電、農業事業にも取り組み中。

高松空港と台湾を結ぶ直行定期路線の開設は四国の他県へも波及効果。高知県は昨年、高知県内で宿泊した台湾人観光客が4年前の約三倍の延べ約六千人に達した。これは国別・地域別の高知県への旅行者ランキングで一位、今春には二便から四便への増便で更なる増加を見込む。



出よ!! 香川発 源内 「21世紀源内ものづくり塾」 入塾式・修了発表会を開催

香川県・香川大学

香川県・香川県内大学・高専連携による人材育成システム「21世紀源内ものづくり塾(以下源内塾)」(三原豊塾長)の26年度入塾式並びに修了発表会が、5月下旬、サンメッセ香川にて催された。

源内塾は、平成20年に香川大学が開設し、25年度からは香川県産業成長戦略の産業人材創出支援事業として再出発。

同塾は、香川におけるものづくり企業の明日の人材を育成するため、技術だけでなく、マーケティングやビジネスプラン等経営マインドも養成する実践的なプログラムにより、「売れるものづくり」が企画・開発できる若手リーダーを育成する。

育成体制は、「地域で必要な人材は、自前で育成する」を基本に、香川大学を中心に、香川高専、徳島文理大学、県立保健医療大学が連携し、香川の知の総力を結集し育成に当たっている。

今回、24年度に入塾した第5期生が2年間の受講過程を修了し、一方で26年度は第7期生として10名を迎

えた。

入塾者は以下の通り。氏名(勤務先)の順

- 栗山欣哉(鎌長製衡)、曾根浩之(四変テック)、中岡誠司(香西鉄工所)、中元優介(長峰製作所)、橋本佳典(タナベ刺繍)、馬淵佑一郎(ヨークス)、南孝典(大同ゴム)、村上剛史(東洋テックス)、森口真(四国計測工業)、渡邊典明(石垣) 以上10名。

記念講演は、オムロン(株)経営基幹



平成26年度入塾生

経済産業大臣登録
「経営の悩み、プロにお任せ!」
信頼の国家資格、中小企業診断士

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会
高松市林町 2217-15 香川産業頭脳化センター 402号
Tel(087)814-6456 Fax(087)840-0321

職の柳瀬晃氏が「バリユー・エンジニアリングで競争に打ち勝つものづくり」をテーマに、オムロンのコストマネジメントを語った。修了式に先立ち、第5期生4名

香川県知事を会長に、県や市・町の観光関連団体、輸送機関や宿泊施設など民間の旅行業関連の団体などから代表が出席。計画案によると、調査研究事業として新たに導入される観光入込客に関する統計の全国共通基準に基づいた観光実態調査を動向調査に加え実施。

観光スキルアップ塾事業も研修・勉強会を開催する。企画支援事業では、まちづくり型観光推進事業と地域資源の掘り起こし・魅力向上事業を実施。PR事業では「かがわMANIA」や「うどん県旅ネット」を活用した情報発信。「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客キャンペーン。香川フィルムコミッション支援事業を引き続き行う。

わがかがわ 観光推進協議会が総会を開催

観光香川の受け入れ態勢の充実と、魅力ある香川の情報発信の役割を担う、「わがかがわ観光推進協議会」は、5月30日に平成26年度総会を開き、今年度の事業計画について討議した。

平成25年度は、「うどん県・時間旅行物語り」を県内各地で実施。フィルムコミッション支援事業によるロケ支援では、映画1本、テレビドラマ5本、情報バラエティ番組が35本、CM10本、その他17本の計68本の実績を残した。

- 「光干涉断層計装置の開発と事業化計画」(株)レクザム 山本大地
- 「温度を色で記録できるパッケージの開発事業」三和工業(株)大場弘淑
- 「タブレットPCを活用した酪農向け総合システムの事業化計画」(株)コヤマ・システム 稲村潤一

「日常生活における作業性を重視した車椅子用テーブルの事業化」旭洋鉄工(株) 岡田嘉之
個々の発表内容は、塾生がスキルアップを目指し作成した個人的なプランであるが、レベルも高く、実用化に向けて今後の取り組みが期待できる。香川発「源内」の誕生が待ち遠しい。

「日常生...」
「旭洋鉄工...」
「個々の発表内容は、塾生がスキルアップを目指し作成した個人的なプランであるが、レベルも高く、実用化に向けて今後の取り組みが期待できる。香川発「源内」の誕生が待ち遠しい。

手打うどん 麺業

本社/高松市松並町933-1 TEL867-7893

手打うどん直営店

兵庫町本店・空港店・松並店
宇多津店・ゆめタウン店
大阪(本町店・本町2号店・南本町店・高麗橋店)
いしうす庵(レインボー店・屋島店)